

詐欺被害、水際で阻止

衣斐さん(大垣西濃)に感謝状
大垣署

大垣署は17日、振り込み詐欺被害を未然に防いだとして、大垣西濃信用金庫郭町支店の衣斐友美さん(21)に署長感謝状を贈った。

同署などによると、

今年5月25日、大垣市内の80代の女性が現金500万円を引き出そうと来店。窓口担当の衣斐さんに出金理由を明かさなかったが、衣斐さんが機転を利かせて上司に相談。



別室で相談を受ける間に同店が同署に通報。女性は息子をかたる男から「病院で取引先の通帳が入ったかばんを取られ、1千万円を払わないといけない。上司が500万円を補填してくれるので500万円が必要」という電話を自宅ですべていたといい、実の息子と連絡が付き詐欺が発覚した。

同署で、宗宮英雄署長から衣斐さんに感謝状が手渡された。宗宮署長は「水際で被害を防いでくれることは大変ありがたい。今後チームプレーで大きな力を発揮してほしい」と話した。

(瀬戸覚旨)

宗宮英雄署長(右)から感謝状を受け取る衣斐友美さん＝大垣署